

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催フィールド言語学ワークショップ
テクニカルワークショップ
「ArcGIS を用いた言語地図作成入門」

開催のお知らせ・募集要項

AA 研フィールド言語学ワークショップシリーズのうちのテクニカルワークショップは、フィールド調査を通して得られた言語データの管理・整備・加工・変換についての知識を得るために行われています。2016 年度第 3 回のワークショップでは、海老原志穂さん (AA 研・ジュニアフェロー) を講師に迎え、ArcGIS を用いた言語地図作成とその分析方法の初歩について学びます。ArcGIS は、米国カリフォルニア州 Esri 社のオンラインで利用できる地理情報システムソフトウェアで、比較的容易に言語地図を作成でき、保存、共有することができます。本ワークショップでは、ソフトウェアの基本的な使い方を身につけること、および、言語地図を分析するための初歩的な諸概念を身につけることを目的とします。参加をご希望の方は、下記の要領にしたがってご応募ください。

記

1. 開催日時：2016 年 12 月 7 日 (水) 13:00～17:00
2. 開催場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研) 3 階 304 室
3. プログラム (予定) :
 - 講師：海老原志穂さん (AA 研・ジュニアフェロー)
 - 使用言語：日本語
 - (1) ArcGIS への登録
 - (2) 地点を地図に表示する
 - (3) シンボルを変更する
 - (4) レイヤーを重ねる
 - (5) 等語線、矢印を追加する
 - (6) 地図の保存
 - (7) 地図の著作権の表示法
 - (8) 言語地図の分析

注意：ワークショップにはノートパソコンを持参してください (Windows、Mac、Linux いずれでも結構です)。表計算ソフトとテキストエディタを使用します。
特に事前準備は必要ありません。
4. 参加資格：記述言語学分野の大学院生・研究者を原則とします。

5. 参加申込方法：次の情報を下記「7. 申込先」に電子メールでお寄せください。
 - (1) 氏名（ふりがな）
 - (2) 所属
 - (3) 連絡先（電話番号およびメールアドレス）※件名は必ず、「言語地図作成入門受講希望」としてください。
6. 申込締切：2016年12月5日（月）正午
7. 申込先：
「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」事務局
lingdy-apply[at]aacore.net（[at]を@に変えて送信ください）
8. 受講定員：20名程度
9. 参加費：無料

※ご不明な点がございましたら、上記「7. 申込先」までご連絡ください。

※このワークショップは、「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」の企画によるものです。

※過去のテクニカルワークショップにつきましては、

<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws/data-pro-ws> をご覧ください。

以上